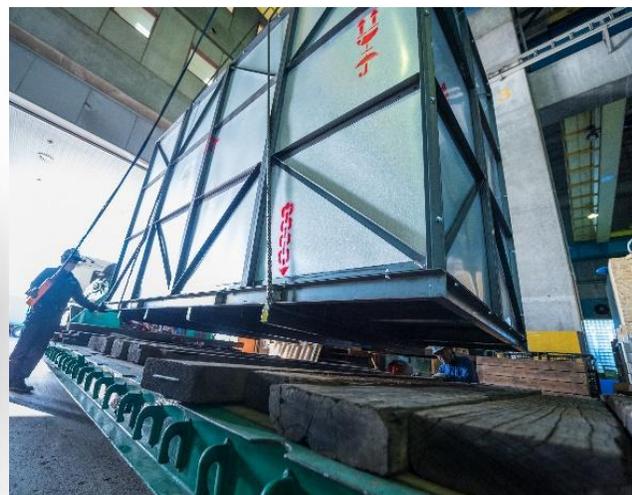


株式会社サンリツ 会社説明会

地球をつつむ思いやり
ロジスティクスパートナー サンリツ

2025年9月13日

東証スタンダード
【証券コード：9366】



本日のご説明内容

1. 会社概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix
外部環境

1. 会社概要

1. 会社概要

2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画

3. 2026年3月期 業績予想

4. サステナビリティへの取組み

5. Appendix

外部環境

1-1. 会社概要

| | |
|-------|------------------------|
| 社名 | 株式会社サンリツ |
| 設立 | 1948年3月（2025年 創業77年） |
| 本社 | 東京都港区港南2-12-32 |
| 資本金 | 2,523百万円 |
| 売上高 | 20,122百万円(2025年3月期 連結) |
| 従業員数 | 449名(2025年3月末 連結) |
| 主要拠点 | 関東を中心に10拠点 |
| 連結子会社 | 国内1社、海外1社（米国） |
| 決算期 | 3月 |
| 上場 | 東京証券取引所 スタンダード市場【9366】 |

1-2. 事業概要 セグメント別

賃貸ビル事業

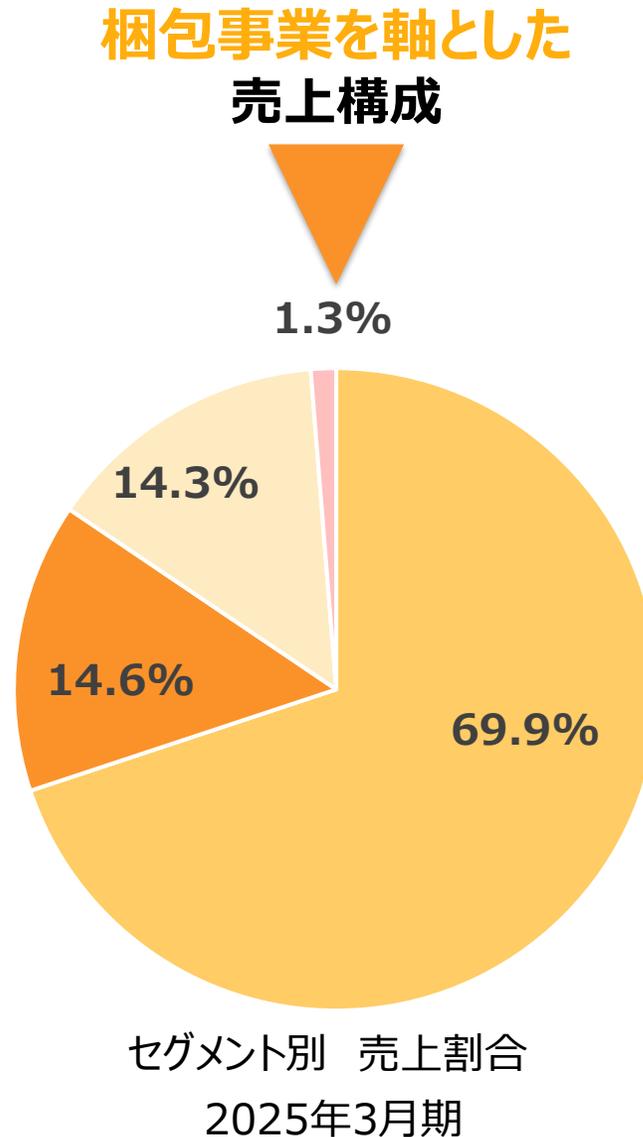


事務所及び共同住宅の賃貸

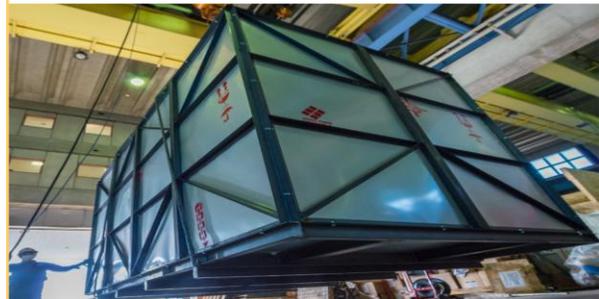
倉庫事業



保管、入出庫及び賃貸
 ・空調や高ルクス照明などの設備を有し各取扱製品に最適な倉庫オペレーションを提供



梱包事業



梱包及び木箱製造等
 ・小さな精密機器から超重量貨物までの梱包を多岐にわたり対応

運輸事業



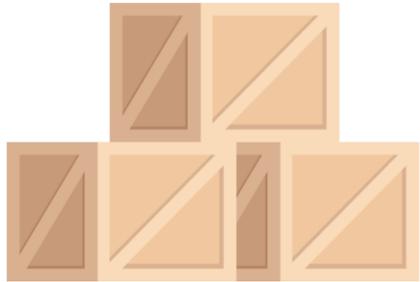
トラック輸送
 ・精密機器、電機通信機器、計測器、医療機器などエレクトロニクス関連の製品を中心に環境に配慮した効率的な配送

1-3. 梱包とは

包装
(広義)

サンリツが行っている
梱包は工業包装

工業包装



・輸送時における製品の保護を目的とした包装

商業包装



・小売業などで消費者への販売のために施す包装

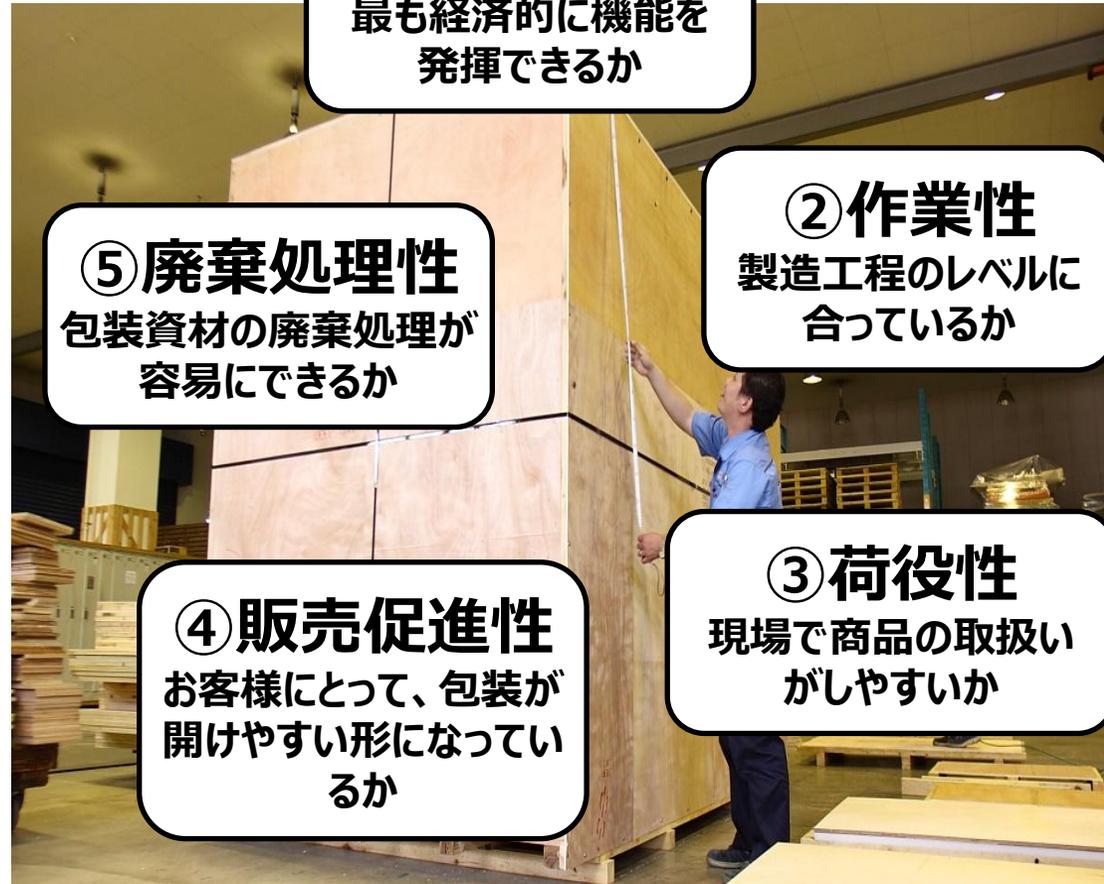
① 保護性
最も経済的に機能を発揮できるか

② 作業性
製造工程のレベルに合っているか

⑤ 廃棄処理性
包装資材の廃棄処理が容易にできるか

④ 販売促進性
お客様にとって、包装が開けやすい形になっているか

③ 荷役性
現場で商品の取扱いがしやすいか



1-4. 当社の提供する梱包形態



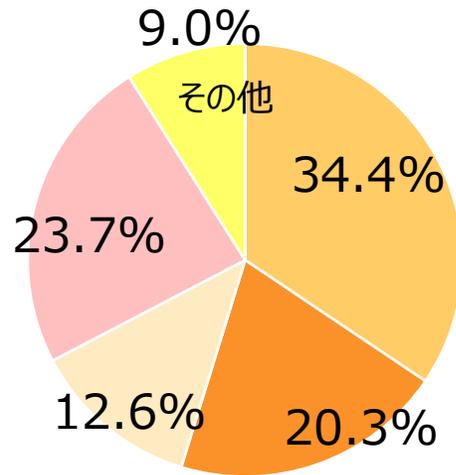
| 小型製品 | 中型製品 | 大型製品 | 超大型製品 |
|--|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・通信機器 ・電子部品、製品 など | <ul style="list-style-type: none"> ・各種パーツ類 ・電子製品 ・医療機器 など | <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器 ・無線通信機器 ・金型 など | <ul style="list-style-type: none"> ・工作機械 など |
| <p>【段ボール梱包】</p>   | <p>【強化段ボール梱包】</p>   | <p>【木枠・木箱梱包】</p>   | <p>【鋼材梱包】</p>  |

1-5. 事業概要 取扱製品群別

梱包技術を生かせる取扱製品群に注力

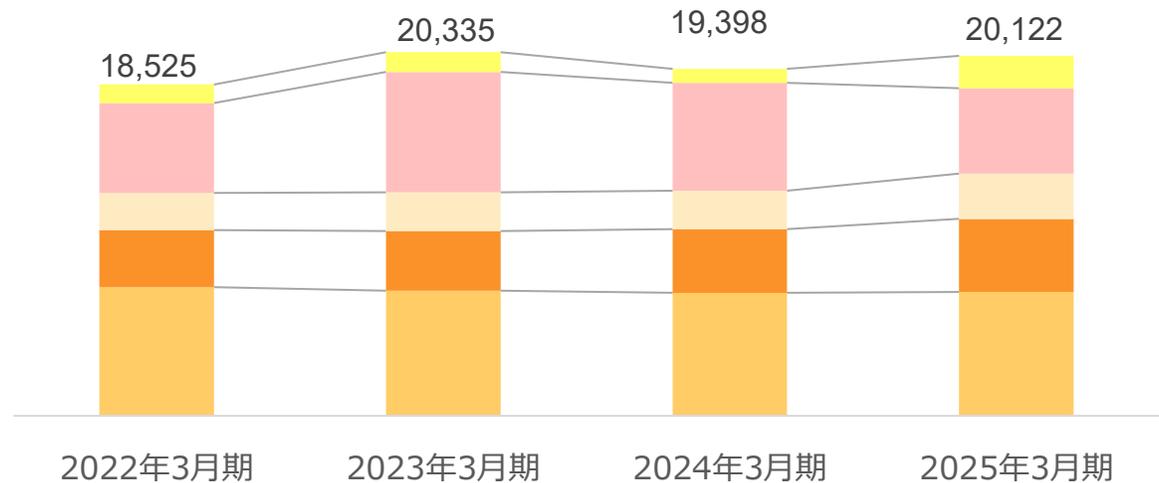
取扱製品群別売上構成比

2025年3月期



取扱製品群別売上高推移

(百万円)



小型精密機器



計測器、電子部品、各種パーツ

大型精密機器



無線通信機器、半導体製造装置等

医療機器



カテーテル、ペースメーカー、CT、MRI 等

工作機械



マシニングセンタ、金属加工機器等

1-6. 海外拠点



1-7. 事業概要 当社の強み

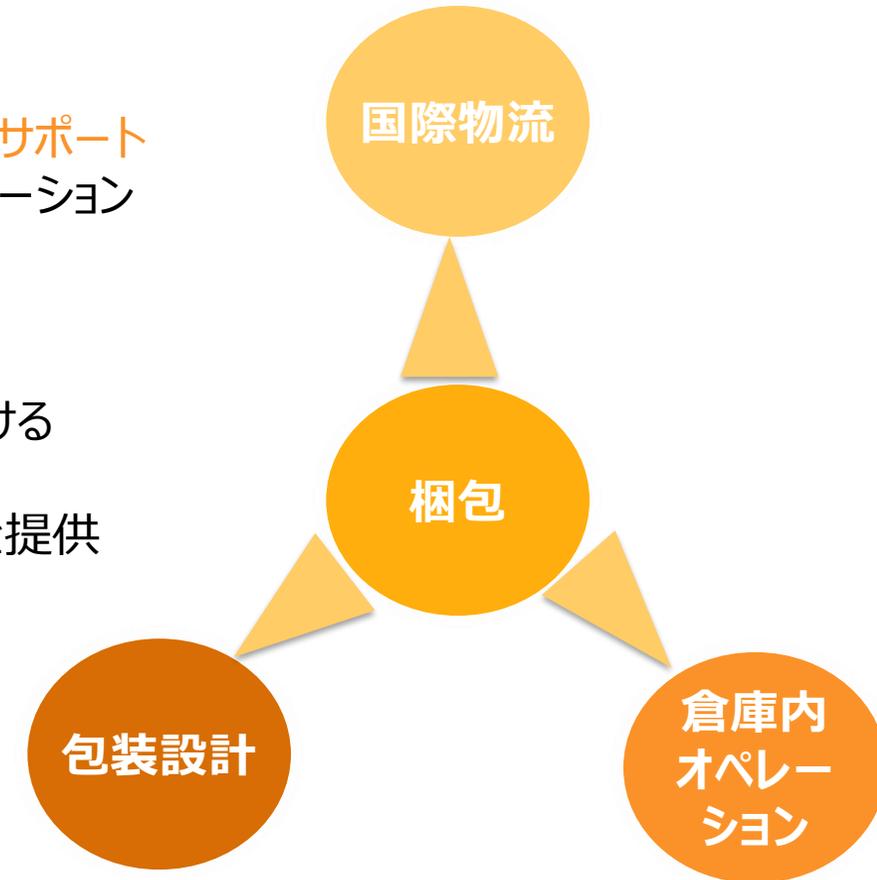
高い梱包技術を持った**総合物流会社**として事業領域を拡大



- 保税蔵置場に梱包工場を併設
- 工場引取から現地輸送まで、国境を越えて**自社一貫サポート**
- 日米すべての拠点が**自社物流ライセンス**をもとにオペレーション

- 物流改革の提案を行い、物流業務を包括的に引受ける**4PLサービスを展開**
- 顧客のビジネスが機能するベストな**物流ソリューション**を提供

- 製品の形状・特性に応じた包装形状、仕様をオリジナル設計し、**顧客のニーズに対応**
- **ワールドスター賞**などコンテスト受賞歴あり



1-8. 事業戦略

他の競合他社を凌駕する**高物流品質**で、企業間物流をターゲットとしビジネス展開を行う

① 工作機械の梱包を行う大型設備を保有



- ・日米の拠点において大型設備を保有
- ・自社物流ライセンスで国際物流を展開

② 精密機器・医療機器物流のスペシャリスト



- ・製品の付加価値が高い
- ・扱いがデリケート
- ・一品一様製品

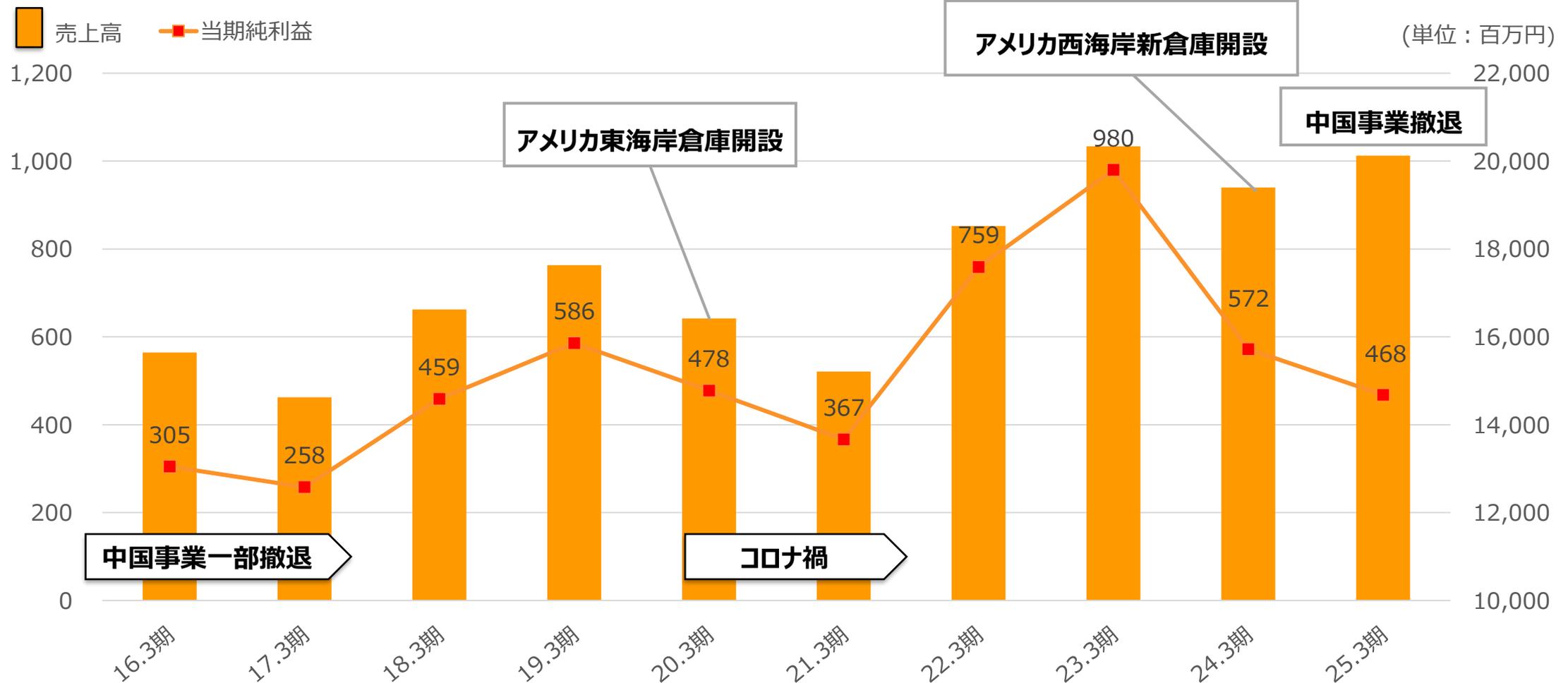
③ 梱包分野において差別化



- ・物を壊れないように守り抜く技術に強み

1-9.過去10年間の業績推移

2025.3月期 売上高 20,122百万円



2. 2024年3月期～2026年3月期 中期経営計画

1. 会社概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix
外部環境

2-1. 中期経営計画の概要

中・長期ビジョン

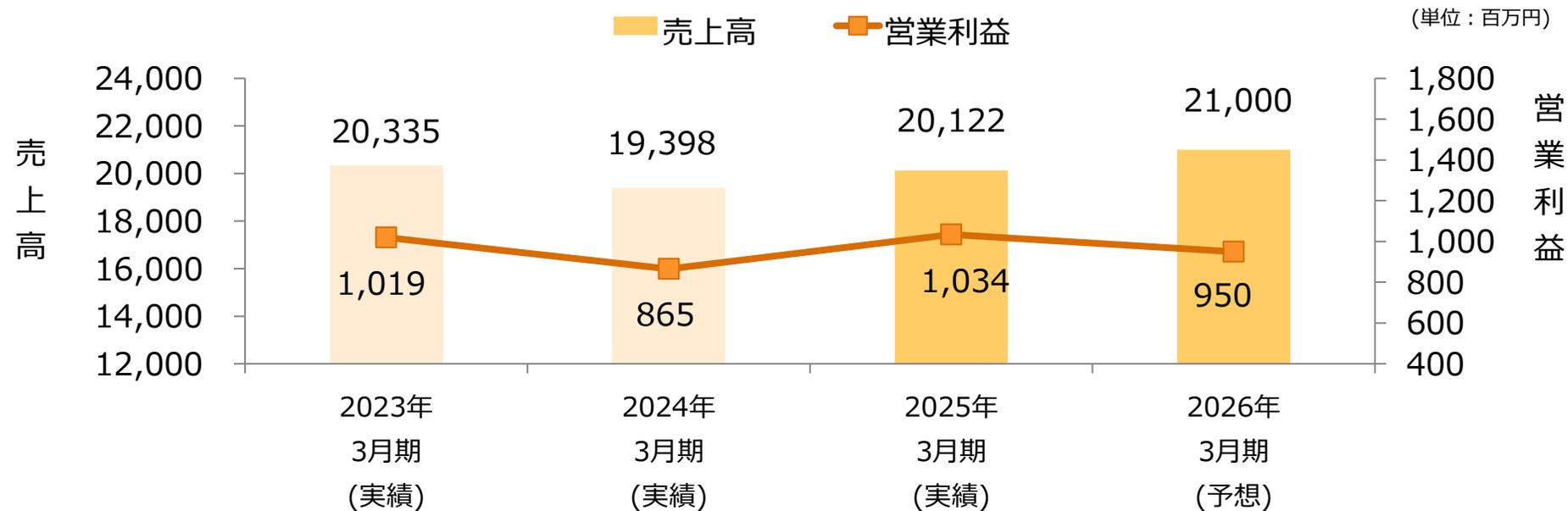
オペレーションからソリューションへ

『ソリューション』

お客様との対話を繰り返すことで、今まで引き出せなかったニーズだけでなく、お客様さえ気づいていない真のニーズを引き出し解決する「ソリューション」の力を身に着けていく。

2-2. 中期経営計画の概要（経営目標）

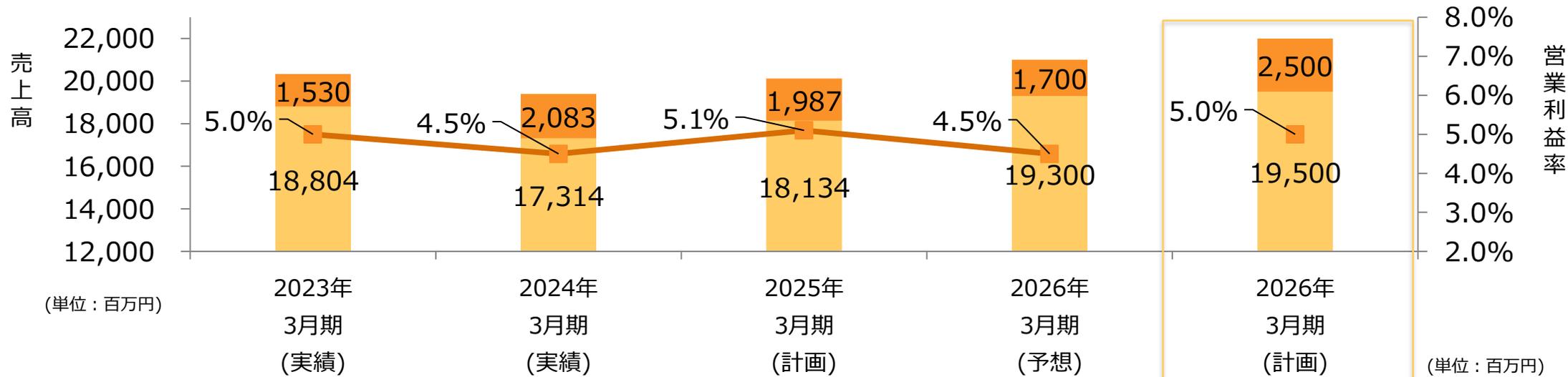
| | | | | | |
|---------------|----------------------|--------------------|---------------------|---------------------|-------------|
| 2026.3 売上高 | 22,000 百万円 | 2026.3 営業 利益 | 1,100 百万円 | 2026.3 営業 利益率 | 5.0% |
| 伸び率 | 8.2% | 伸び率 | 7.9% | 伸び率 | — |
| 2023.3 売上高 | 20,335百万円 | 2023.3 営業 利益 | 1,019百万円 | 2023.3 営業 利益率 | 5.0% |



2-3. 中期経営計画の概要（国内海外比較）

重要指標：2026年3月期 営業利益率5.0%

国内売上高 海外売上高 連結営業利益率



| 連結 | 2023年3月期 (実績) | 2024年3月期 (実績) | 2025年3月期 (実績) | 2026年3月期 (予想) | 2026年3月期 (計画) |
|-------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 売上高 | 20,335 | 19,398 | 20,122 | 21,000 | 22,000 |
| 国内 | 18,804 | 17,314 | 18,134 | 19,300 | 19,500 |
| 海外 | 1,530 | 2,083 | 1,987 | 1,700 | 2,500 |
| 営業利益 | 1,019 | 865 | 1,034 | 950 | 1,100 |
| 国内 | 907 | 654 | 656 | 800 | 880 |
| 海外 | 112 | 211 | 378 | 150 | 220 |
| 営業利益率 | 5.0% | 4.5% | 5.1% | 4.5% | 5.0% |

2-4. 中期経営計画の進捗

| 事業戦略 | 進捗 |
|---------------|--|
| 収益性の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 適切な値上げ等の交渉を進め、原価率は2023年3月期比1.5pt改善 各セグメントにおいて材料費・人件費の上昇に伴う適正価格の追求 |
| 設備投資 | <ul style="list-style-type: none"> 成田新倉庫及びSLA Georgia Branchへの投資 |
| DX | <ul style="list-style-type: none"> ピッキング分析ツールを用いた効率化の実現(労働力の創出目標1000Hに対し、実績1033H達成) ロジメーターによるデータ収集から具体的改善へ |
| サステナビリティの取り組み | <ul style="list-style-type: none"> 一部顧客の木箱梱包に対して段ボール化を設計提案 |
| 事業運営の基盤強化 | 進捗 |
| 人材育成計画 | <ul style="list-style-type: none"> 社内での梱包教育を継続的に実施 顧客専属の営業担当を配置し真のニーズを引き出す |
| サステナビリティ | <ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティPT主催で女性/男性社員交流会開催 職場環境アンケートの実施 アスエネの導入によりscope1,2に対応しCO2を見える化 |



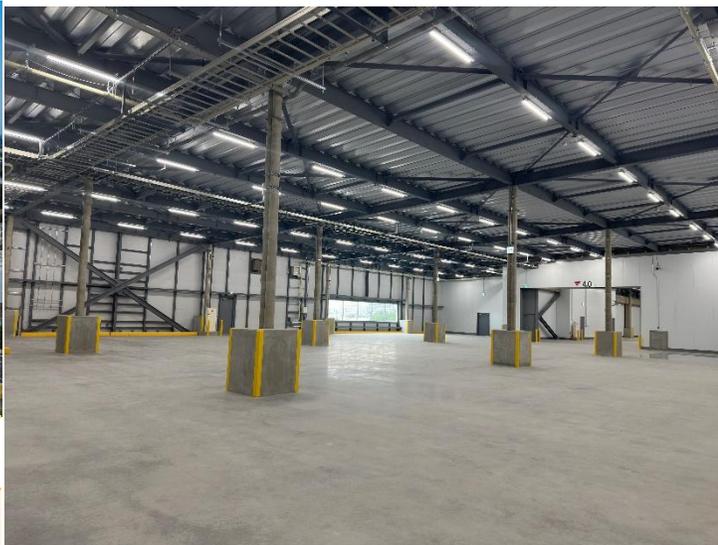
【米国西海岸 新倉庫完成】
2023年10月稼働開始

オーバーヘッドクレーン 30トン2基
7トン・3トンフォークリフト 各1台
敷地面積5,548㎡(1,678坪)
延床面積2,508㎡(760坪)



【ロジメーターの導入】
倉庫内の作業内容を可視化することにより、ムリ・ムダ・ムラの削減をすすめ、人員配置の効率化を図る

2-5. 中期経営計画の進捗（府中倉庫開設）

| 事業戦略 | 進捗 |
|---|---|
| 顧客理解深化によるソリューション提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客外部倉庫の集約提案により府中倉庫開設へ |
|  |  <ul style="list-style-type: none"> ・顧客と共にAUTOSTOREなどDX設備を導入し省人化、省力化 ・顧客工場に隣接した立地を活かしJIT納品を実現 |
| 名称 SANKEILOGI府中 |  <ul style="list-style-type: none"> ・施設には従業員用カフェテリアを完備し快適な空間を確保 |
| 所在地 東京都府中市武蔵台一丁目1-3 | |
| 交通 国立府中ICから3.6km 北府中駅から徒歩10分 | |
| 敷地面積 約16,877㎡（5,105 坪） | |
| 延床面積 約39,617㎡（11,984 坪） | |
| 当社賃借面積 1階、4階 15,659.03㎡（4,736坪） | |

2-6. 中期経営計画の進捗

| 事業戦略 | 進捗 |
|-------------------------------|---|
| シームレスな国際一貫物流サービスを推進し、輸出入案件の拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・米国西海岸新倉庫稼働により、シームレスな国際一貫物流サービスの拡張へ ・米国南東部のジョージア州サバナ港に新倉庫開設（2025年8月竣工） |
| 成田地区の事業拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・新倉庫の事業計画策定及びシンジケートローンの契約完了（2026年7月竣工予定） ・ターゲット企業の獲得に向け営業戦略会議を毎月実施 |



成田地区新倉庫

- ・延床面積：26,777.68 m² (8,100.25 坪)
- ・大型5t EV 1 基、4.1t EV 1 基、5tサスペンションクレーン 1 基、テーブルリフター10t 1 基、小型 1 基、ドックレベラー2基等



SLA Georgia Branch

- ・延床面積：5,921 m² (1,791 坪)
- ・オーバーヘッドクレーン 33 トン 1 基、25 トン 1 基、フォークリフト、ローディングドック 3 ヶ所 等

3. 2026年3月期 業績予想

1. 会社概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix
外部環境

3-1. 連結業績予想

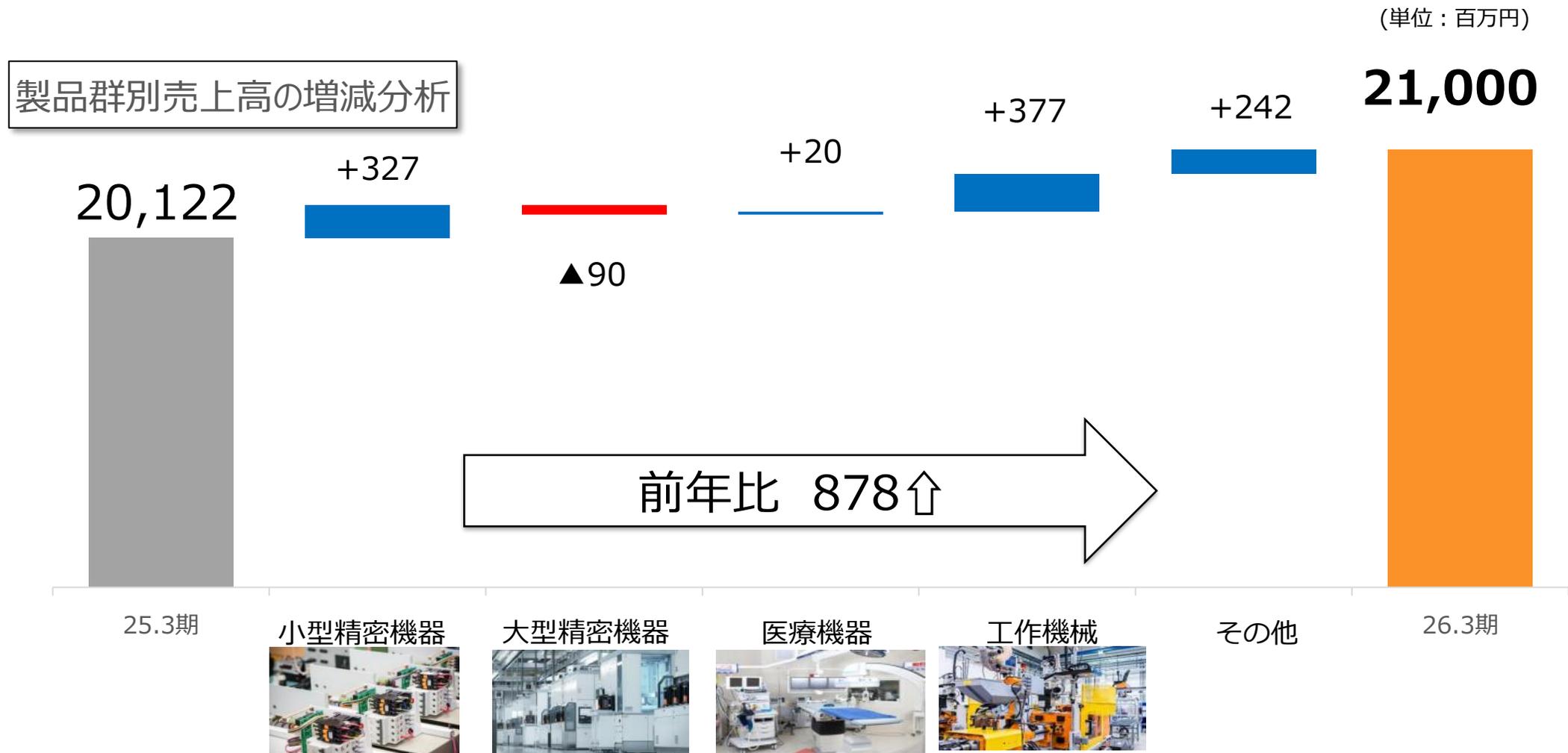
府中倉庫本格稼働及び工作機械の取扱い復調による増収を見込む

(単位：百万円)

| 単位：百万円 | 2025年3月期 (実績) | 2026年3月期 (予想) | 前年比増減額 | 増減率 |
|--------------|---------------|---------------|-------------|--------------|
| 売上高 | 20,122 | 21,000 | +878 | +4.4% |
| 売上原価 | 15,721 | 16,610 | +889 | +5.7% |
| (売上原価率) | 78.1% | 79.1% | +1Pt | - |
| 販売管理費 | 3,365 | 3,440 | +75 | +2.2% |
| (販売管理費比率) | 16.7% | 16.4% | ▲0.3Pt | - |
| 営業利益 | 1,034 | 950 | ▲84 | ▲8.1% |
| (営業利益率) | 5.1% | 4.5% | ▲0.6pt | - |
| 経常利益 | 802 | 730 | ▲72 | ▲9.0% |
| 当期純利益 | 468 | 490 | +22 | +4.7% |
| (当期純利益率) | 2.3% | 2.3% | ±0pt | - |
| (参考) 設備投資 | 1,510 | 4,300 | | |
| (参考) 減価償却費 | 832 | 850 | | |

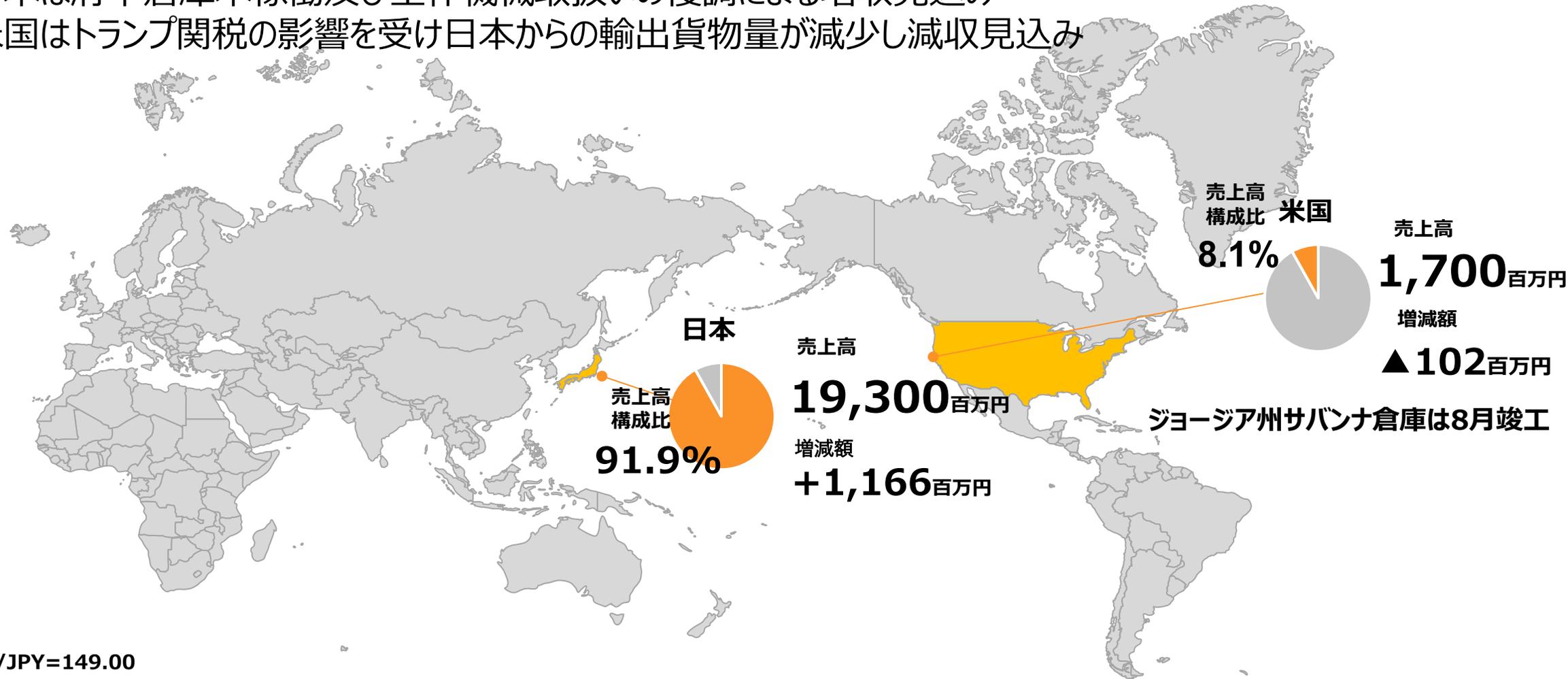
3-2. 取扱製品群別業績予想

- ・日本での工作機械及び小型精密機器の取扱い増加を見込む
- ・中国子会社の譲渡により大型精密機器は減少する見込み



3-3. 地域別業績予想

- ・日本は府中倉庫本稼働及び工作機械取扱いの復調による増収見込み
- ・米国はトランプ関税の影響を受け日本からの輸出貨物量が減少し減収見込み



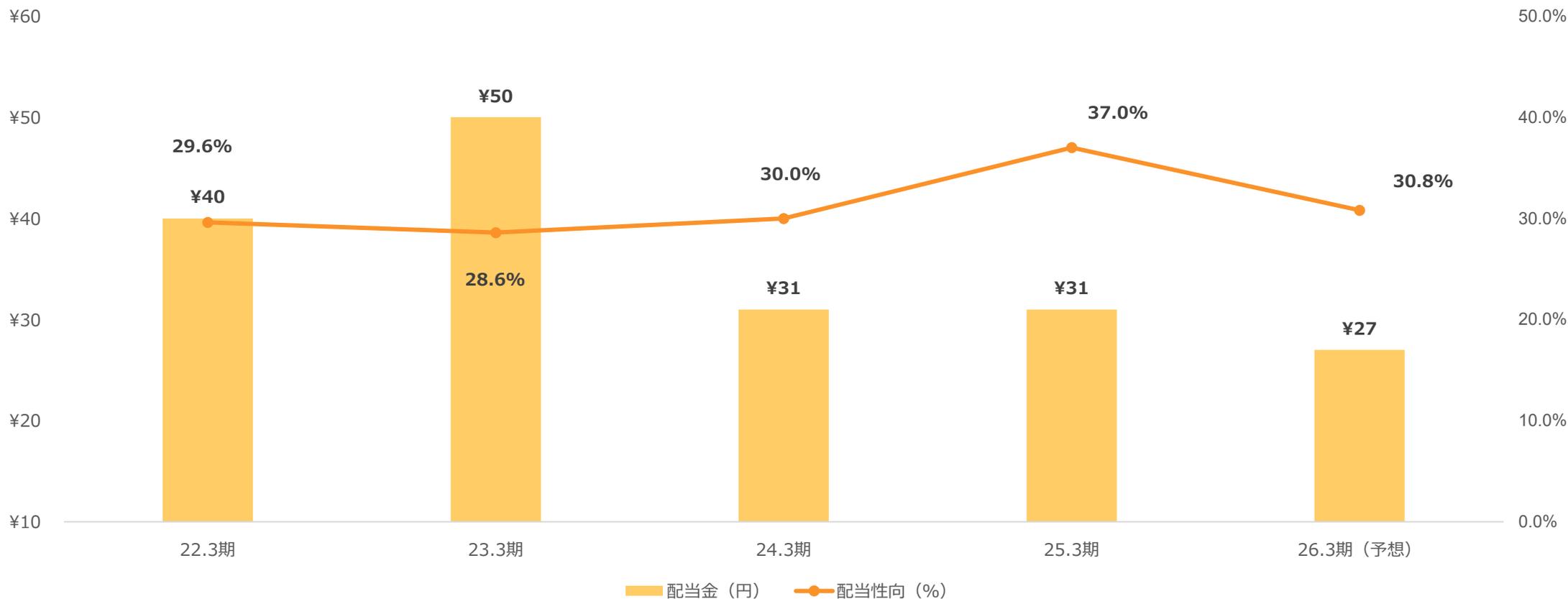
3-4. 配当性向

店頭公開以降37期連続配当

株主還元方針：連結配当性向30%を目途に検討

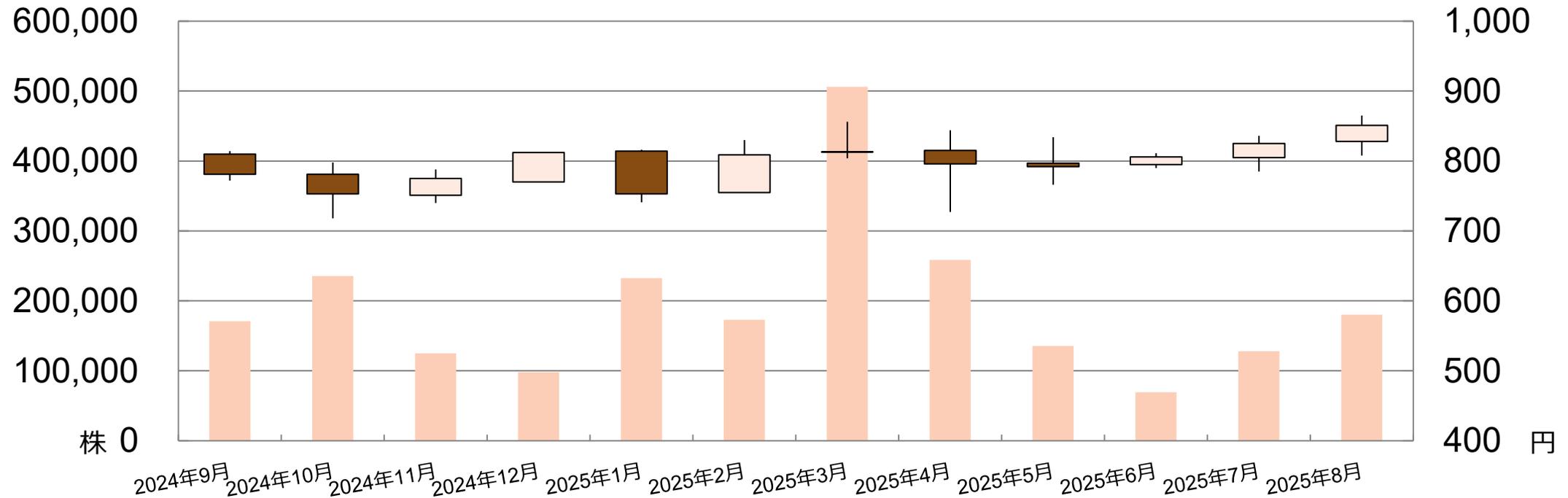
2026.3期：配当性向30%程度を維持

2025.3期：1株当たり31円を配当



(参考) 株価チャート

出来高/株価の推移(2025年8月29日時点)



◆ 配当利回り(会社予想) **3.17%**

※Yahoo!ファイナンス 配当利回り(会社予想) : 株式ランキングより

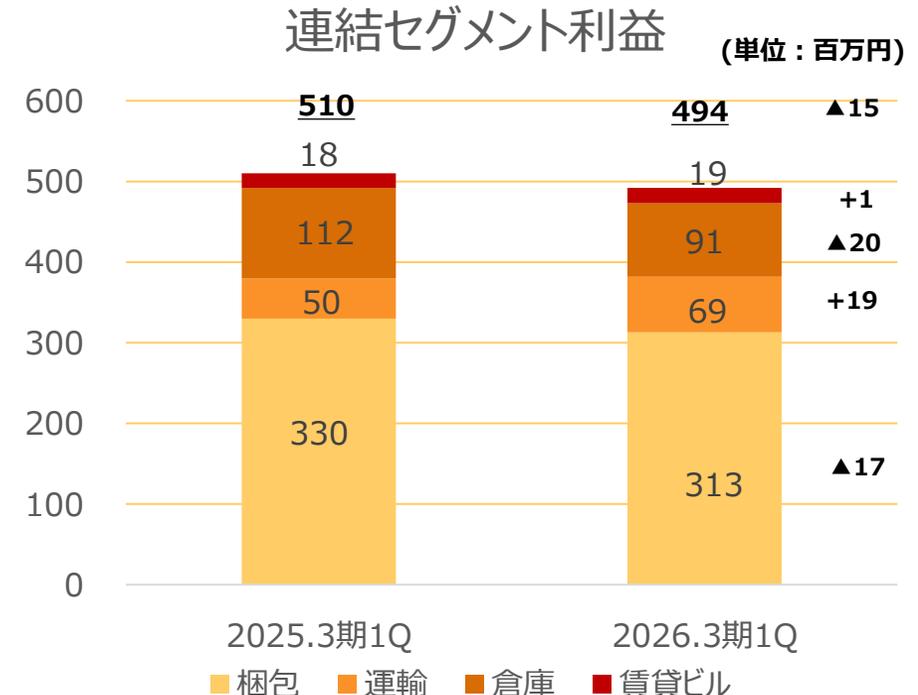
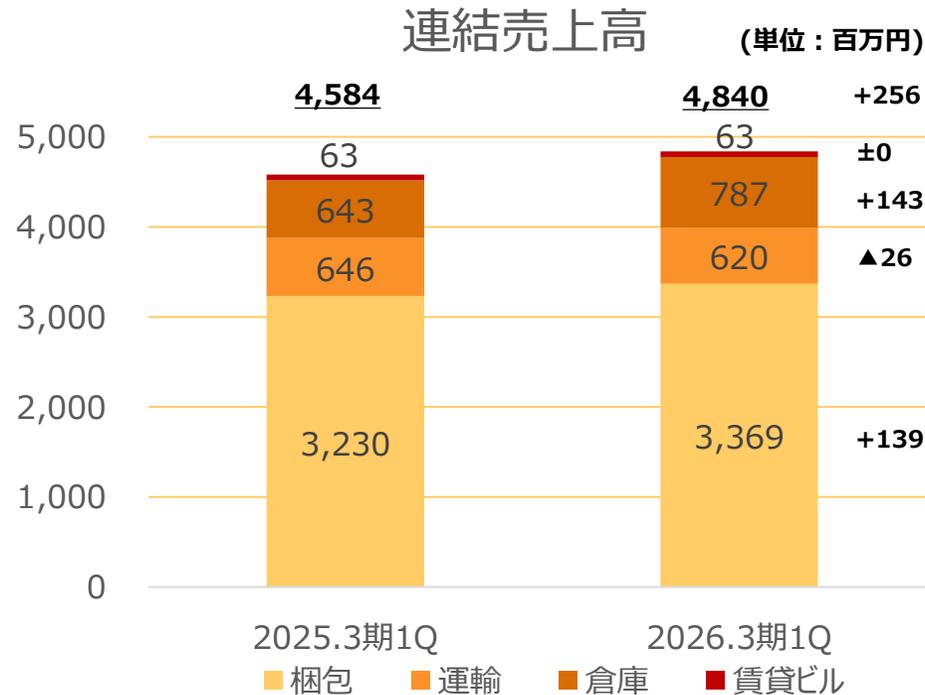
(参考) 2026年3月期第1四半期決算概要

- ・売上高 : 工作機械の取扱いが復調したことに加え、新たに開設した府中倉庫の稼働により増加
- ・営業利益 : 外部倉庫の解約に伴う原状回復費用を計上したこと及び顧客の倉庫集約により生じた空き倉庫スペースへの客付けが遅れていることにより減少

| 単位：百万円 | 2025年3月期1Q | 2026年3月期1Q | 前年比増減 | 前年比増減率 |
|---------------|--------------|--------------|-------------|---------------|
| 売上高 | 4,584 | 4,840 | +256 | +5.6% |
| 売上原価 | 3,595 | 3,908 | +312 | +8.7% |
| (売上原価率) | 78.4% | 80.7% | +2.3pt | - |
| 販売・一般管理費 | 852 | 832 | ▲20 | ▲2.4% |
| (販売・一般管理費比率) | 18.6% | 17.2% | ▲1.4pt | - |
| 営業利益 | 135 | 99 | ▲35 | ▲26.5% |
| (営業利益率) | 3.0% | 2.1% | ▲0.9pt | - |
| 経常利益 | 183 | 57 | ▲125 | ▲68.5% |
| 当期純利益※ | 115 | 28 | ▲86 | ▲75.5% |
| (当期純利益率) | 2.5% | 0.6% | ▲1.9 | - |

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益及び純損失を示します。以降のページ同様です。

(参考) 2026年3月期第1四半期セグメント別実績



梱包事業 : 工作機械の取扱いが復調したことに加え、電力変換装置の取扱いが増加したことにより**増収**
府中倉庫内の業務安定化に係る初期費用が増加したことにより**減益**

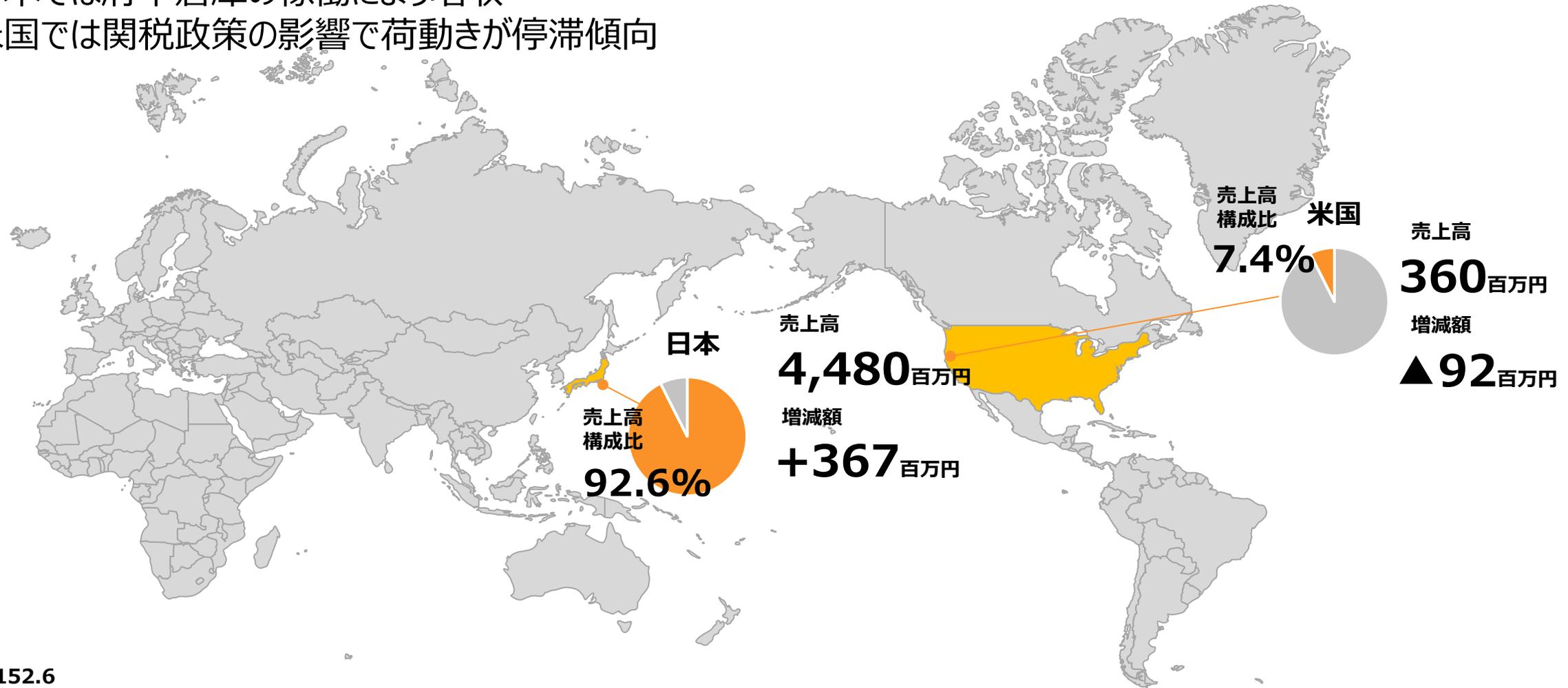
運輸事業 : 医療機器の取扱いが大幅に減少したことにより**減収**
外注費の値上がり分について顧客への価格転嫁が進んだことに加え、不採算業務の撤退により**増益**

倉庫事業 : 新たに開設した府中倉庫の稼働により**増収**
外部倉庫の解約に伴う原状回復費用を計上したこと及び顧客の倉庫集約により生じた空き倉庫スペースへの客付けの遅れにより**減益**

賃貸ビル : 本社ビルが満床で稼働しているため、売上高、セグメント利益ともに前年同期並み

(参考) 2026年3月期第1四半期地域別売上高

- ・日本では府中倉庫の稼働により増収
- ・米国では関税政策の影響で荷動きが停滞傾向



USD/JPY=152.6

※中国事業からは撤退
前期売上高18百万円

4. サステナビリティへの取り組み

1. 会社概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取り組み
5. Appendix
外部環境

4-1. サステナビリティ基本方針の策定

— サステナビリティ基本方針 —

サンリツグループは、「美しく魅力のある会社サンリツの実現を目指します」との企業理念を踏まえ、
誠実な事業活動を通じて、社会の持続的成長に貢献します。

- 1 「経営品質の向上」のため、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでいきます。
- 2 物流の課題をソリューションすることで、新しい価値を創造します。
- 3 すべての人々の人権を尊重し、ダイバーシティ&インクルージョンを推進します。
- 4 安全・安心で働きがいのある職場環境を実現していきます。
- 5 お取引先様、従業員、株主、地域の皆様等のステークホルダーと積極的にコミュニケーションを取ること
で、「物流品質の向上」につなげていきます。

4-2. サステナビリティ浸透への取り組み

PivottAサステナを導入し、従業員へのサステナビリティ意識の浸透を促進



PivottiA
サステナ

公式キャラクターの
びぼたんが
動画をナビゲート

| | |
|------|-------------------------|
| 導入目的 | サステナビリティ意識の浸透と成果の可視化 |
| 対象者 | 全従業員 |
| 発信頻度 | 2週間に1回 (2024年度は計24本) |
| 効果測定 | 1年に1回テスト実施 |



3分の動画で
気軽に学べる!

身近なテーマから深掘りの特集まで
動画コンテンツ300本以上!

4-3. ダンボールアートコンテストの開催

楽しみながらサステナビリティについて学ぶ機会を提供

4 質の高い教育を
みんなに

12 つくる責任
つかう責任

15 陸の豊かさも
守ろう

みんなの本気作品 待ってるぞ!

サンリツ ダンボールアートコンテスト

どなたでも応募可能
グループでの作品OK!
一人何点でも応募OK!

小学生は特別賞あり!

夏休み工作 自由研究にも

募集期間 2025.6/1 Sun → 9/5 Fri

受賞作品発表: 2025年12月12日(金)

グランプリ 1名 賞金10万円

優秀賞 2名 賞金5万円

特別賞 小学生のみ対象 最大1000円分

特別賞 賞金5万円(2作品)

ゲスト審査員 Fuyuki Shimazu

見たり美しいものももちろん実用的なもの、使ったら楽しいもの、工夫を凝らしたアイデア作品、完成して後から嬉しくその先がまるまる自由に発想して制作してください。

Profile 島津冬樹 Fuyuki Shimazu

1987年まで、多摩美術大学卒業後、広告代理店勤務を経てアーティスト。2009年、絵ノボリで知られ始める。自然を愛して執筆するダンボール(2011)はSDG27の持続可能な消費と生産の観点から、毎年「絵ノボリ」から始まる「絵ノボリ」制作の作り方。2020年 red dot design museumに作品所蔵。2023年より横浜国立大学非常勤講師。

詳細・お申込みはこちら
サンリツ ダンボールアート Q
https://srt-art.com

サンリツ ダンボールアートコンテスト

リサイクルダンボールのアート作品を通じて、サステナビリティや環境に優しい素材の可能性を考える機会を提供します。創造力あふれる作品から、新たな魅力を発見しましょう。

応募資格

- 【対象者】 どなたでも応募可能(グループでの作品も可) さらに、小中学生は特別賞のチャンス!
- 【年齢制限】 なし(未成年者は保護者の同意が必要)
- 【応募人数】 1人何点でも応募可能 最大100作品

作品規定

- 【テーマ】 素材感を活かした立体作品(アート作品やクラフト作品)
- 【サイズ制限】 縦・横・高さの合計が80cm以内(小さなものでも可)
- 【使用材料】 使用済みのダンボールを使い、素材感を活かした作品を募集。

審査

- 【審査基準】 ① 獨創性(オリジナリティあふれるアイデア) ② 表現力(ダンボールの特性を活かした造形美) ③ サステナビリティ(リサイクルや環境への配慮が感じられる作品) ④ 完成度(仕上がりの美しさ、技術的な工夫)
- 【審査】 サンリツ社員と島津冬樹氏(ゲスト審査員)による公正な審査で受賞作品を決定

【審査スケジュール】

- 9/5(金)23:59まで…… 応募締切
- 10月 初旬…… 一次審査結果(候補者に事務局より連絡)
- 11月 中旬…… 二次審査
- 12/12(金)「ダンボールアートの日」…… 受賞作品発表

受賞・表彰

- グランプリ 1名 賞金10万円
- 優秀賞 2名 賞金5万円
- 特別賞 小学生のみ対象 最大1000円分 Quoカード1,000円分

【応募方法】 参加費無料

【応募期間】 2025年6月1日(日)~9月5日(金) 23:59まで

【応募方法】 「サンリツダンボールアートコンテスト」特設サイトから応募

【出品物】 ① 作品の立体写真(3枚程度) ② タイトル、アピールポイントなど

注意事項・規約

- 参加費等：応募作品の著作権は応募者に帰属します。ただし主催者(サンリツ)は、応募作品「プロモーション」において、応募作品を積極的に集めて紹介・発表・公開できるものとします。
- 作品の返却：いかなる場合においても作品の返却は致しません。
- 作品の譲渡：途中・第三者の権利を侵害する行為は厳禁。
- 作品の譲渡等：作品の取り扱いには最善の注意をしますが、ダンボールという性質上、運送や輸送の過程で変形したり、破損したりする場合があります。その場合につきましては主催者は一切責任を負いません。
- トラブル対応：応募作品に關し、第三者との間で発生したトラブルは、応募者自身が責任を負い対応することとなります。



イオンモール成田にて、ダンボールアーティスト・島津冬樹氏を講師にワークショップを開催

「サンリツ」が心掛けていること

内容品を守ることは当然ですが、特にその製造過程を取り扱うシステマチックな環境を整えています。購入品の出荷に付随して、各社がサステナビリティを推進する活動に貢献した廃棄物の減工、廃棄物の減工、廃棄物の減工に心がけております。

主催者：株式会社サンリツ

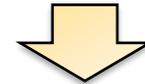
4-4. ダイバーシティ・職場環境の向上

ダイバーシティPT活動



女性従業員へのヒアリング
 ・人事制度、設備、会社の文化の3つの切り口から提案

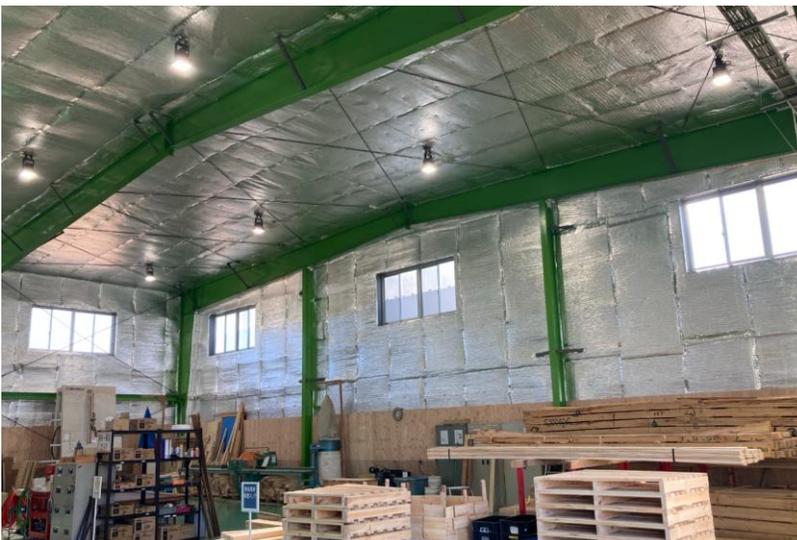
女性交流イベントの実施
 ・女性活躍の場面を見る、知る機会の創出



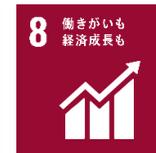
女性交流会での声を基に男性交流会を開催
 ・アンコンシャスバイアスの解消へ繋げる



職場環境アンケートの実施



・空調機3基の導入に加え断熱材の設置
 ・各拠点に空調服や熱中症対策グッズの配布



4-5. サンリツ卓球部の活動

◆ 概要

- ・卓球部を1979年に創設 ・日本卓球リーグ女子1部に所属



◆ 直近の主な戦績

- ・2024年度 内閣総理大臣杯 日本卓球リーグプレーオフ JTTLファイナル4 第3位
- ・天皇杯・皇后杯2025年全日本卓球選手権大会（女子ダブルス）**準優勝**

◆ 卓球を通じた交流

- ・サンリツ京浜事業所内にて、第25回卓球教室開催



梅村優香・塩見真希



卓球教室の様子



※ 当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づき記述したものでありますが、この記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。

問い合わせ先：企画部 03-3471-0463

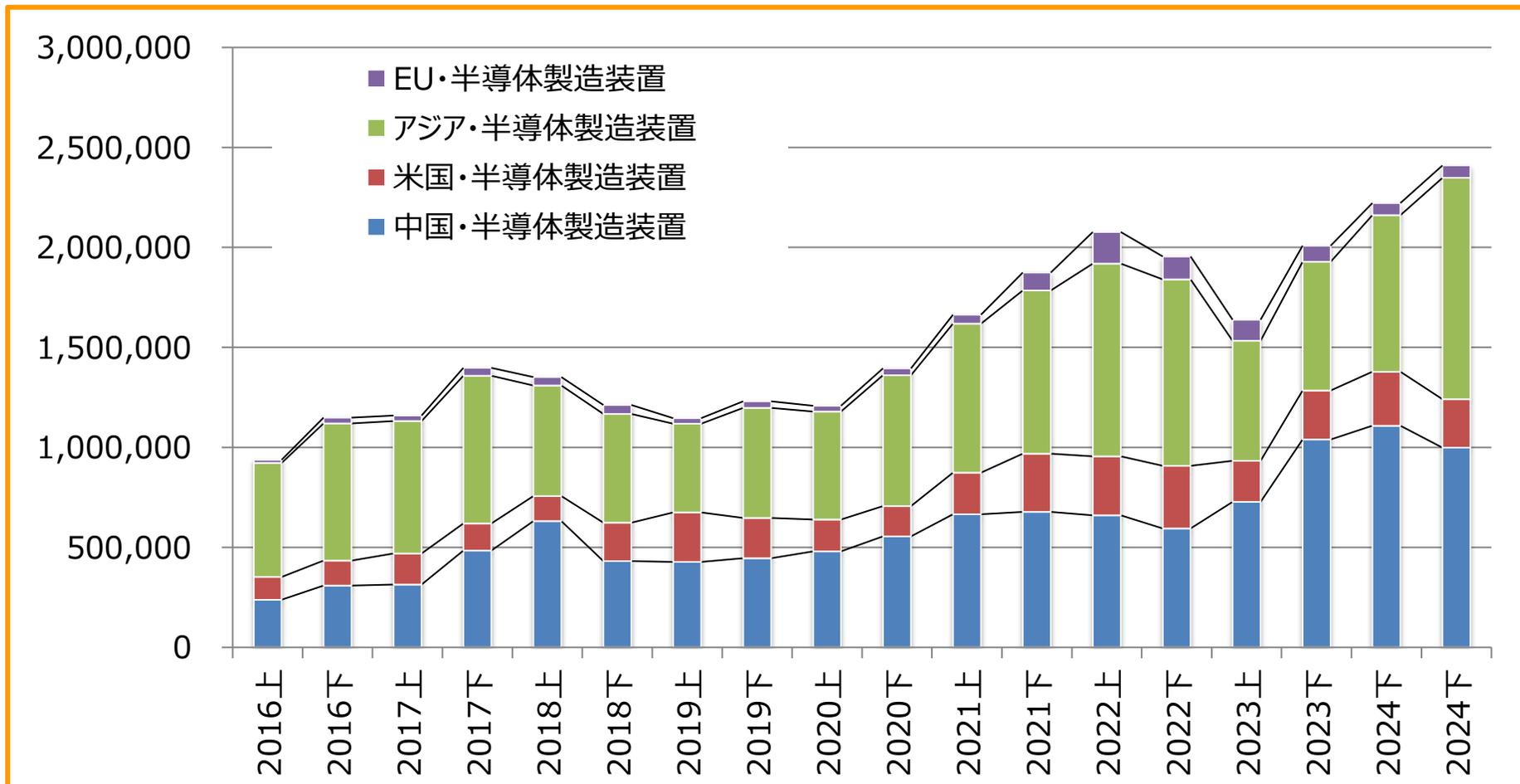
5. Appendix 外部環境

1. 会社概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix
外部環境

品目別輸出金額 年別推移 (半導体製造装置)

※半導体等製造装置…半導体ボール又は半導体ウエハー製造用の機器
半導体デバイス又は集積回路製造用の機器

(単位：百万円)

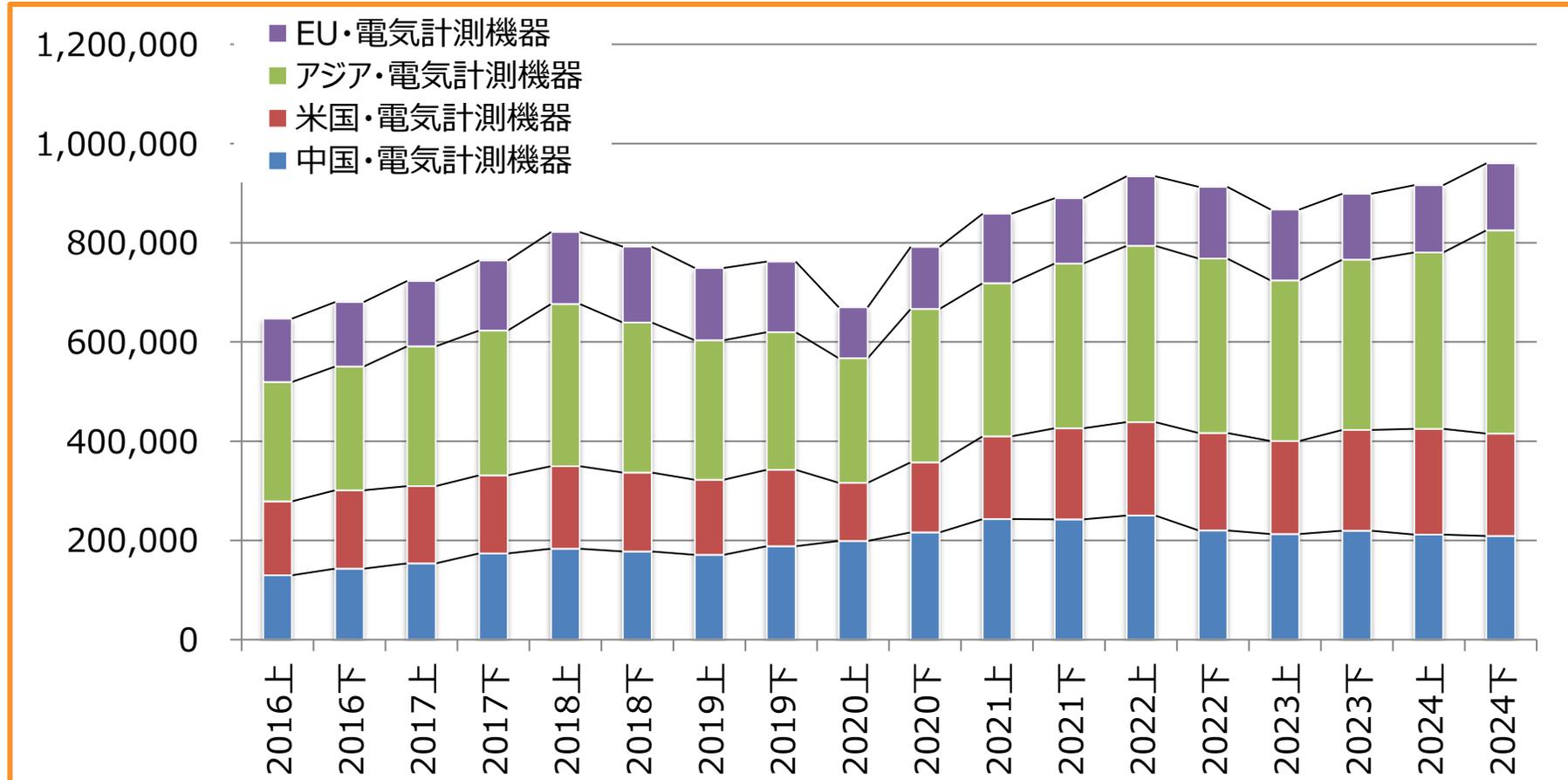


・半導体製造装置は2020年下期より、大幅な増加が続いている。

品目別輸出金額 年別推移 (電気計測機器)

※電気計測機器…マイクロメーター、電気用計器など

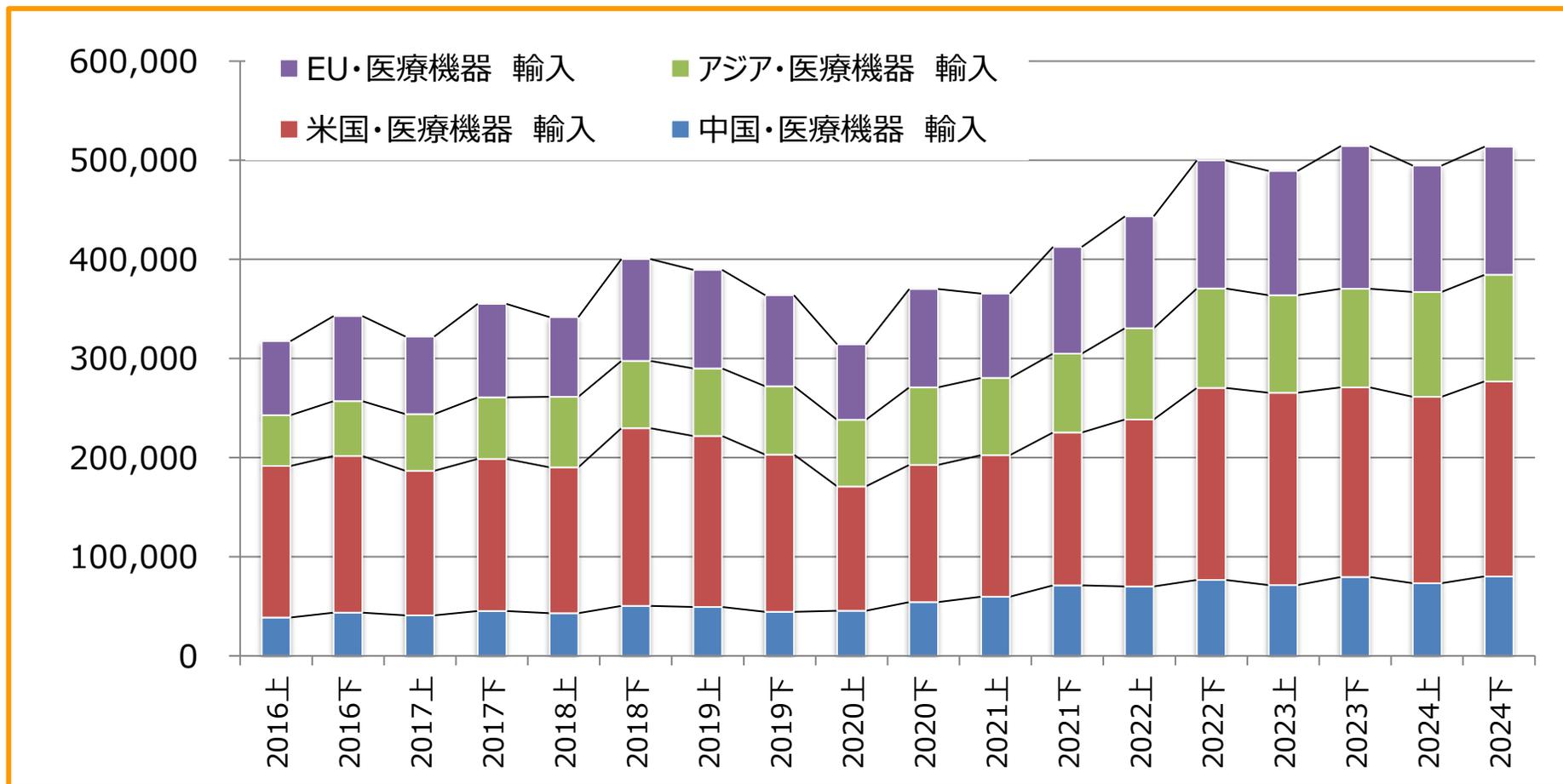
(単位：百万円)



・電気計測機器は2018年上期より減少傾向にあったが、2020年上期には底打ち、安定的な推移を見せている。

品目別輸入金額 年別推移 (医療機器)

※医療機器…医療用または獣医用機器、診断用電気機器、エックス線などを使用する機器など
(単位：百万円)

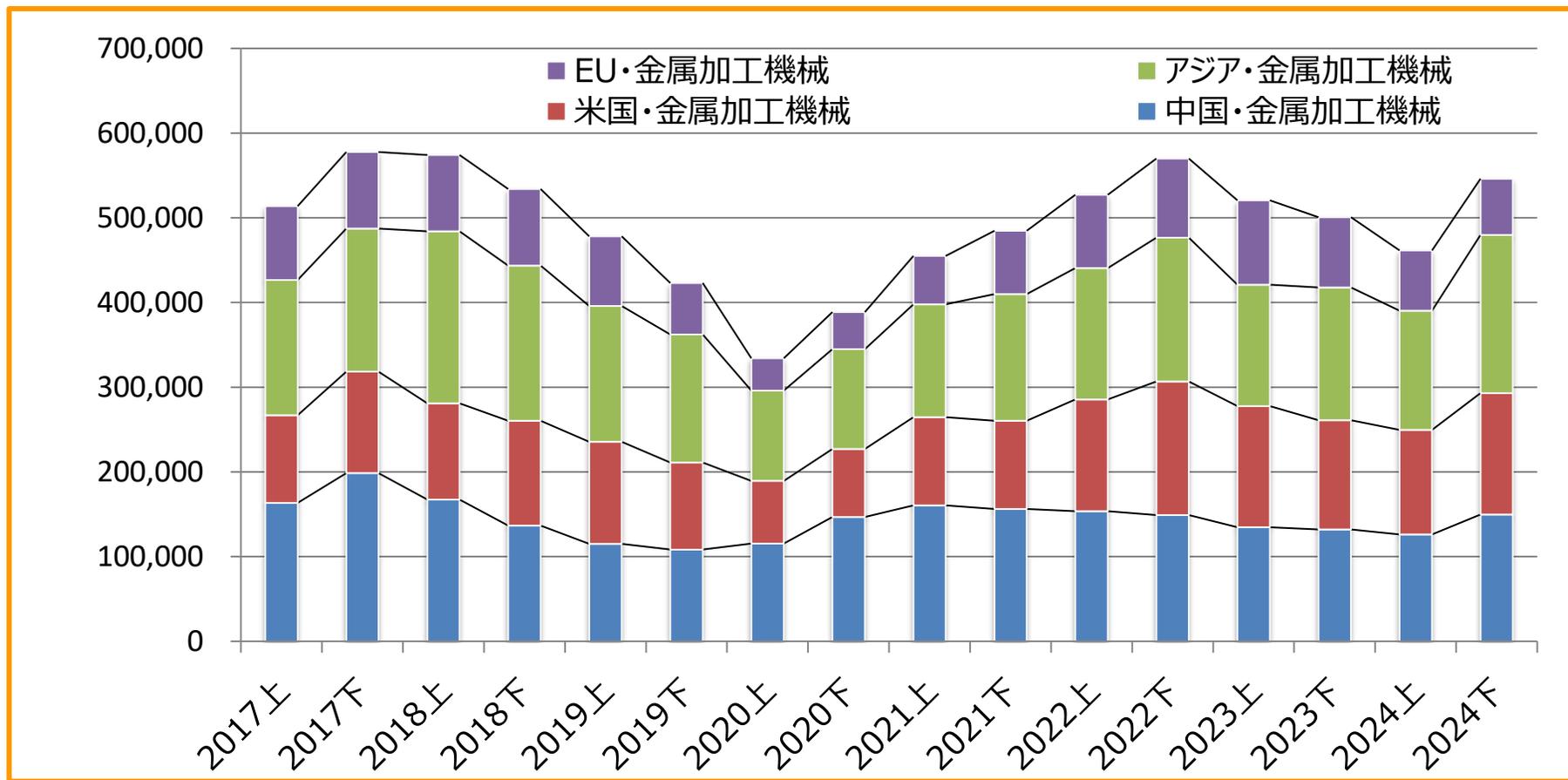


・ 2020年下期より回復に転じ、引き続き上昇傾向にある。

品目別輸出金額 年別推移 (金属加工機械)

※金属加工機械…旋盤、研削盤、金属加工用のマシニングセンターなどその他の加工機械

(単位：百万円)

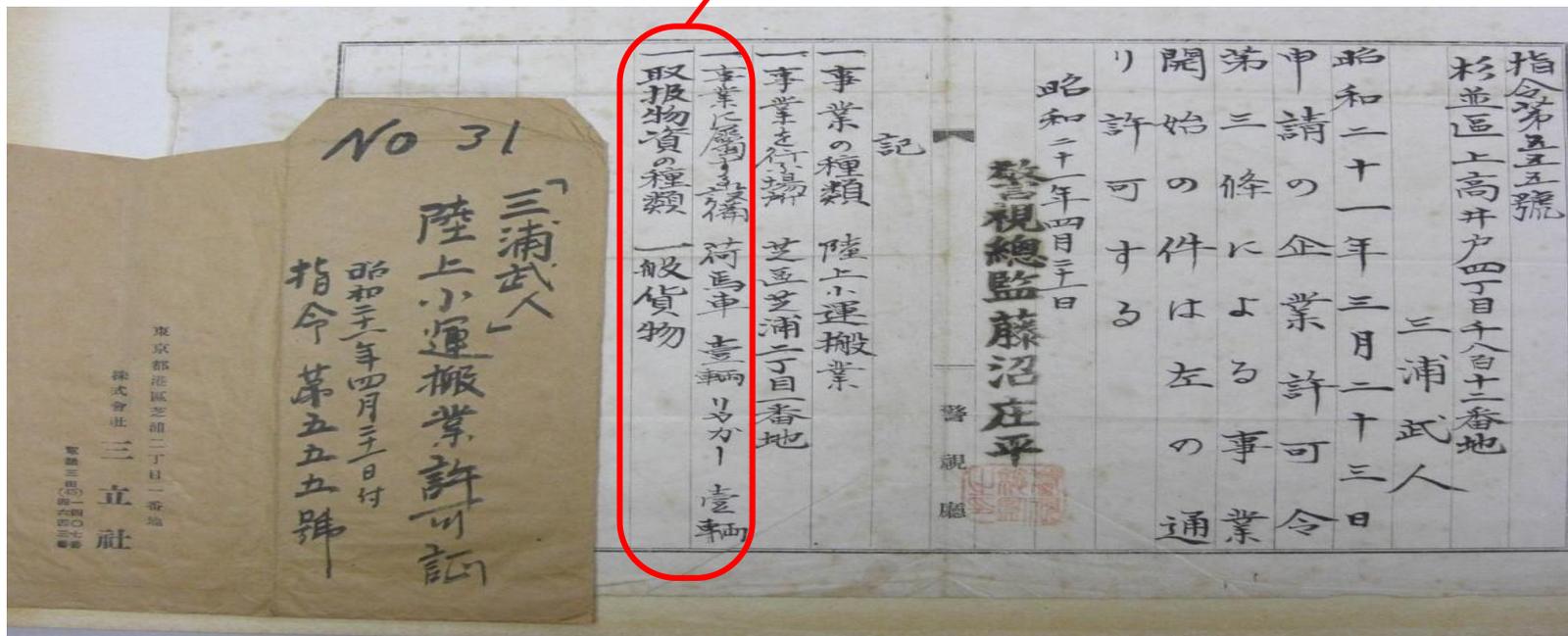


・金属加工機械はシクリカルな業界動向の中で、2024年上期で底打ちか。

【参考】梱包とは ～サンリツの生い立ち～



始まりは、荷馬車1台、リヤカー1台

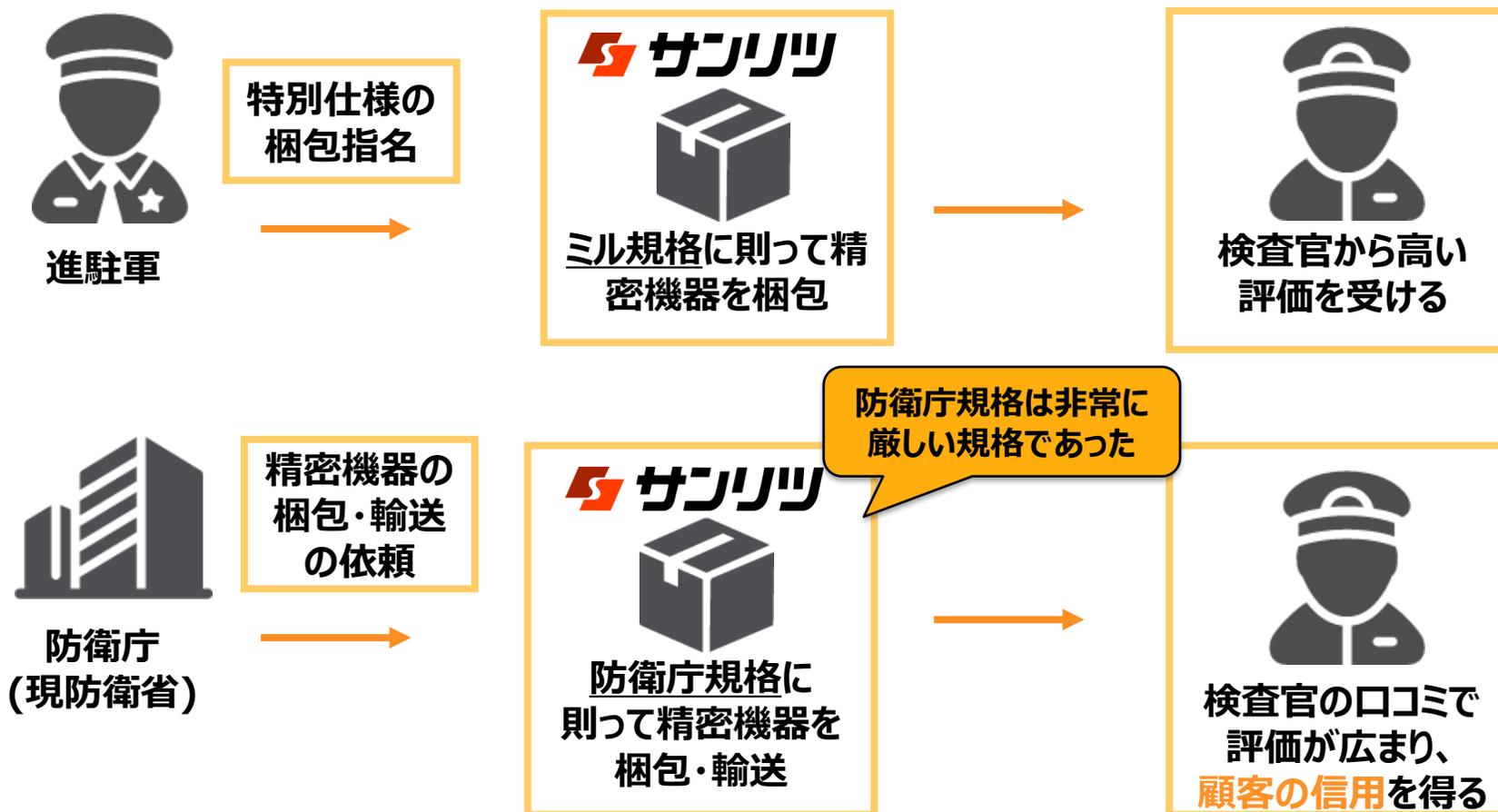


当時の事業環境

- ◆ 梱包は運送業サービスの中で「おまけ」のような立ち位置
- ◆ 運送業界には「日本通運」という大きな存在があった。

⇒大手では出来ない小廻りの利く仕事…それは**梱包**！

当社の財産である「信用」と「高い梱包技術」を築く



2代目社長が、**現JIS規格立案に参画**、規格を作り上げる

3. 主な沿革

| 年月 | 沿革 |
|----------|---|
| 1948年3月 | 東京都港区芝浦に資本金180千円で(株)三立社を設立し、梱包、運送業を開始 |
| 1954年12月 | 本社を東京都港区に移転 |
| 1985年8月 | (株)サンリツに商号変更 |
| 1987年9月 | 当社株式を「社団法人日本証券業協会東京地区協会」(現、(株)大阪証券取引)に店頭売買銘柄として登録、株式を公開 |
| 1994年5月 | 新本社ビル竣工(賃貸ビル事業開始) |
| 1997年8月 | Y-CC事業所(現、横浜事業所)を開設 |
| 1998年5月 | 成田事業所(現、成田事業所 第1倉庫)を開設 |
| 1999年3月 | 当社株式を東京証券取引所市場第二部に上場 |
| 2005年10月 | 成田第二事業所(現、成田事業所 第2倉庫)を開設 |
| 2007年3月 | 当社株式を東京証券取引所市場第一部に指定 |
| 2010年3月 | SANRITSU LOGISTICS AMERICA Inc.(現、連結子会社)を設立 |
| 2011年4月 | 八王子事業所を開設 |
| 2012年12月 | 京浜事業所を開設(旧事業所を全面建て替え) |
| 2013年12月 | 山立国際貨運代理(上海)有限公司(現、連結子会社)を設立 |
| 2022年4月 | 東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所の市場第一部から |
| 2023年7月 | スタンダード市場に移行 富士宮事業所(現、横浜事業所富士宮グループ)を開設 |
| 2025年3月 | 連結子会社である山立国際貨運代理(上海)有限公司の全株式を「上海宝京包装制品有限公司」へ譲渡 |

4. ワールドスター賞受賞歴

World Star Awardsは、包装分野の国際組織である世界包装機構が主催するWorld Star Contestにおいて、高い包装技術や優秀なデザインのパッケージに対して贈られる賞です。

- 2024年 World Star賞
- 2023年 電機・機器包装部門賞
- 2023年 World Star賞
- 2022年 包装アイデア部門賞
- 2021年 World Star賞
- 2020年 工業包装部門賞
- 2019年 輸送包装部門賞
- 2018年 Asia Star賞
- 2018年 包装アイデア賞
- 2018年 World Star賞
- 2017年 テクニカル包装賞
- 2017年 World Star賞
- 2016年 経済産業省 環境局長賞

 **GOOD PACKAGING**

 **APPF**
THE ASIAN PACKAGING FEDERATION



投資家の皆様に必要な情報は「個人投資家の皆様へ」のページに掲載されています。

今後も内容の充実を図るとともに、わかりやすく、最新の情報を発信して参りますので宜しくお願いいたします。

URL

<https://www.srt.co.jp/ir/investor/>



The screenshot shows the investor portal of Santitas. At the top, there is a navigation bar with links for Home, Business/Service Information, Company Information, IR Information, Environment/Social Engagement, News, and Employment Information. Below the navigation bar, the main heading reads "個人投資家の皆様へ" (Dear Individual Investors). A central section titled "みて わかる Santitas" (Look and Understand Santitas) features four orange boxes with icons and questions: "何をしている会社?" (What does the company do?), "Santitasの強みは?" (What are Santitas's strengths?), "業績は?" (What are the results?), and "今後の事業展開は?" (What are the future business developments?). To the right of this section is a vertical menu with expandable categories: IR Information, Business Policy, Individual Investor Information (highlighted), What is the company?, Santitas's strengths?, Results?, Future business developments?, Financial/Performance Information, IR Library, Stock/Debt Information, and IR News/Back Number. Below the menu is an "IRカレンダー" (IR Calendar) section with links for Electronic Announcements, Shareholder Meetings, and Media Contact Information. The bottom section, "株主になる3つのメリット" (3 Benefits of Being a Shareholder), lists: 1. Dividends (配当金がもらえる), 2. Shareholder Rights (議決権を行使できる), and 3. Shareholder Communication (株主通信を受け取れる). Each benefit includes a brief description and a link to the relevant page. At the very bottom, there is a section "より理解を深めていただくために" (To help you understand more) with links to Top Message, Medium-term Business Plan, IR Library, and In-house Download (Japanese/English).